

救急概要

平成22年中の救急出場件数は12,715件（昨年比1,252件 10.9%増）、搬送人員は11,891人（昨年比1,273人 12.0%増）でありました。

この件数を1日平均にすると、34.8件出場し、32.6人を搬送しております。また、41分に1回の割合で救急隊が出場したことになり、搬送人員を管内人口の割合でみると約25.2人に1人が搬送されたことになります。

救急件数12,715件（うち不搬送1,029件）のうち、救急救命士が心肺停止の傷病者に対し医師の指示、指導、助言の下に行う特定行為（食道挿管・除細動・輸液・気管挿管・薬剤投与）を施行した件数は212件（昨年比19件9.8%増）あります。